



秩父別町立秩父別中学校 学校だより

平成29年10月30日発行 第23号

秩父別町2条2丁目 Tel 0164-33-2650

発行責任者：校長 中島 淳

編集：教頭 佐々 謙彰

<web版につき、写真を削除するなど一部修正しています。>

「効果的な学習（指導）方法を探る」

校長 中島 淳

先月参加したある研修会で「ラーニングピラミッド」という用語を耳にしました。今なぜアクティブラーニング（主体的・対話的で深い学び）が重視されるのかを端的に説明できる資料だと思しますので紹介します。右の図は、勉強の仕方を効果に応じて並べたもので、アメリカ国立訓練研究所によって考えられたものです。授業が上手な先生は、ただ話したり本を読ませたりするだけではなく、「資料などを視覚的に工夫して提示したり」「具体的にどうすればよいのか質問して実演してもらおう」ことを意識しているということだそうです。こうした工夫で、学びが深まると考えられています。さらに学びを深めるには、5段目の「グループ討論」、6段目の「自ら体験する（わかったことをやってみて練習する）」、7段目の「人に教える・説明する」という方法を取り入れます。その理由は、活動を入れることでより学びが深まるからです。人に「教える・説明する」ことが、最も学習効果が高いと考えられるのは、教えることで学んだことを一通り整理して順序立て考え直す事ができるからだそうです。

学校の授業に限らず、これからの時代は、誰かに教えてもらうという受身の姿勢ではなく、実際にやってみたり練習したりして身につけ、さらに人に教えたり説明したりするという主体性をもって取り組むことが重要という証でしょう。

また、このことは企業等の研修でも同じことがいえるそうです。まず、我々もやってみることが重要だと思います。

『放課後学習会頑張っています』

放課後学習会に参加する生徒が増えてきました。特に、受験を控えてか3年生の利用が増えていきます。テスト前だけでなく、普段から地道に取り組むことが学力向上の一番の近道です。積極的に活用してください。

『秋の環境整備&PTA冬囲い』

26日（木）午後に秋の環境整備を行いました。今年は同時にPTAの冬囲いも行われました。天候にも恵まれ、冬への準備が着々と進みました。

ラーニングピラミッド

